

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2023 年度 郡山女子大学・郡山女子大学短期大学部
一 般 選 抜 Ⅲ 期
個 別 学 力 試 験 問 題

国 語

(国語総合)

注 意 事 項

- 1 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、監督者に知らせてください。

志 願 番 号		氏 名	
---------	--	-----	--

解答は、すべて解答用紙に記入すること。

問題Ⅰ 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

私たちの「経済成長」への信仰には、こうした「数字信仰」が隠されている。そして、私がここで述べたいのは、そうした「数字信仰」は経済成長に限らず、様々な分野に広がっており、それが私たちの「生きる意味」の実感を①阻んでいるのではないかとことだ。

例えば学校でのテストを考えてみよう。いま目の前に数学のテストの点数が八〇点の生徒と五〇点の生徒がいるとしよう。どちらがいいかと聞かれれば、八〇点のほうがいいに決まっていると私たちは即座に答えるはずだ。あなたが親であれば「何であなたは数学が五〇点なの！」と目を吊り上げるだろうし、まさに数学の担当教師ならば「おい、もっと勉強しろ！」とはつばをかけるところだろう。

I、本当に八〇点のほうが五〇点よりいいと、無条件に②ダンテイできるものだろうか。そして、五〇点の生徒に「お前も八〇点を目指せ、一〇〇点を目指せ！」と③ゲキレイすることだけが正しい教育なのであるうか。

何をバカなことを言っているのだ。点数はいいほうがいいに決まっているじゃないかときっと思われよう。しかし、(A) 私が言いたいのはこういうことだ。「その生徒の将来の夢とか、いま何にワクワクしているのかとか、その生徒が何を喜びとして生きているのかとか、どんな人生のイメージを思い描いているかを聞くこともなく、生徒と見れば「一〇〇点目指せ！」と言っておけばいいのか。彼らの人生にはひとりひとりの「生きる意味づけ」があつて、その中で学校にも通い、テストも受けているのだということが無視され、あたかも生徒はテストで一〇〇点を取るために生きているかのように扱ってもいいのか?」。

(中略)

中学時代に数学で落第し、それがきっかけで作家になって成功した人もいる。また、数学が三〇点しか取れず、もう勉強は嫌だ、板前にな

る！と④ココロザシを立てて修行に入り、二二歳の時にはもういっぱしの職人になって、「兄ちゃんの寿司はうまいねえ」と客にも言われ、自分の仕事にも誇りを持つて毎日生きている若者もいる。数学ができるからという理由で偏差値の高い大学に入ったものの、何で自分が技術者を目指しているのが分からず、卒業間近になっても思い悩んでいる若者と、同じ年齢で既に自分に誇りを持つて働いている若者のどちらが幸せかは分からない。人間の「生きる意味」は学歴やテストの点で決まるわけではないのだ。

しかし大学で悩んでいる若者にしても、大学時代の私のようにノイローゼになり留年してカウンセリングに通ったりして、数年間ポロポロになりながらも、そこから別の道を見つけるかもしれない。そこで悩んでいること自体が悲惨なことだとも言い切れない。

(B) 私が言いたいのはこういうことだ。数学の点数が五〇点、八〇点というのは、数学の能力の指標としては意味がある。しかしその学生の「生きる意味」の世界の中でこそ、その点数が人生の中でどのような意味を持つかが明らかにになる。

II、ひとりひとりが固有の「生きる意味」を持つ存在だということを見無視して、誰に対してもいい点数を取りなさい、いい学校に進学しなさいといった言説を、何の疑問も感じずに発し続けることは、他者の人生に対する根本的な尊敬を欠いているのではないかということなのだ。そして、そのような言い方は聞き取りがされているうちに、私たちは、ひとりひとりがかけがえのない「生きる意味」を持った存在だという感覚を失ってしまう。人間ひとりひとりが生きることにの尊敬を感じられない社会への道は、実は日常生活の何気ない言葉の繰り返しから生まれているのではないか。

III、小学校の「読み書きそろばん」レベルであれば、やはり漢字の書き取りが二〇点とかいうのでは困るから、何としてもきちんとしてくれるようになって欲しいところだ。しかし小学生にしても、子どもたちは彼らの固有の「生きる意味」の世界を生きている。だからひとりひとりの意味の世界への配慮はぜひ必要になる。そして、中学、高校ともなれば、単に何点を取ることよりも、「人生に何を求めるのか」のレベルこそが重要になってくる。しかし、その「生きる意味」が無視され、「数学が五〇点の生徒」といったように、数字がその生徒の全体を表現する指標でもあるかのように扱われるとき、私たちは傷つき、しかしそれでも「いい子」になろうとする若者は、数字の支配下に自ら入ることを選び、「生きることの意味」を数字へと明け渡していくのである。

違う分野での「数字」を考えてみよう。

もしあなたがいま、進行したガンであるという診断を告げられ、寿命はだいたいあと二年くらいだという宣告を受けたとしよう。誰だつて

たいへんな混乱に⑤陥ることだろう。

どうにもならないのでしょうか？ とあなたは医者聞く。そうすると医者はこの抗ガン剤を使えば二年の寿命が三年に延びるといふ結果が報告されています、と言う。

さあ、どうすればいいか。私たちのほとんどは、「ではその抗ガン剤の治療をお願いします」と即座に言うだろう。二年の寿命が三年に延びる。一年も伸びるならば、何も迷うことはないと思ってしまう。しかし、実際はそれが誰にとつても最善の決定であるとは言えない。その「二年」や「三年」という数字はその人の「生きる意味」の中でこそ解釈されるべきものだからだ。

IV、その抗ガン剤が強烈な副作用を持っているということは少なくない。ガンに対しても効果があるのだが、正常な組織に対してはダメージを与えるため、抗ガン剤治療を始めたときに、体調が悪くなり床に伏してしまうということはままあることだ。髪の毛が全部抜けて、恥ずかしくて家の外に出ることができず、閉じこもりがちになるといったこともあるかもしれない。V、これからの三年はまさに辛い闘病生活の三年となる。

もしその抗ガン剤治療を行わず、よりマイルドな治療にしておけば、最初の一年間はほぼ何の支障もなく動けるといふことはよくある。とすれば、その一年間を使ってあなたは人生の総決算として様々なことができるかもしれない。息子を伴って自分の郷里を訪ねて、お父さんはこの小学校で学んで、こんな先生に出会って、こんな大切なことをここで学んだんだと、自分の人生を振り返り、人生で得たことを子どもに伝えられるかもしれない。これまで一緒に苦勞を分かち合い、共に歩んできた妻と一緒に、夫婦水入らずの心のもった旅行もできるかもしれないし、青春時代に二人が長い時間を過ごして語り合った喫茶店を訪ねて、二人の重ねてきた年月をゆつくりと振り返る時間も取れるかもしれない。

(C) 単に生きる時間が一年延びたから、私たちはそれだけで幸せになるといふわけではない。

(あ)

【一】傍線部①～⑤の漢字はひらがなに、カタカナは漢字に直して書きなさい。(二点×五＝十点)

【二】空欄I～Vに入る、もつとも適当な語句を、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。(二点×五＝十点)

ア 例えは イ しかし ウ もちろん エ だから オ そうなれば

【三】二重傍線部(A)(B)「私が言いたいのはこういうことだ」とあるが、「こういうこと」の内容には、(A)(B)両方に共通する内容と、(B)のみに加えられた内容がある。この二つの内容をそれぞれ説明しなさい。(六点×二＝十二点)

【四】二重傍線部(C)「単に生きる時間が一年延びたから、私たちはそれだけで幸せになるというわけではない」とあるが、その後続く空欄(あ)にはどのような文章を入れたらよいか。適切な内容の文章を、四〇字以上、七十二字以下の字数で作文しなさい。(十点)

問題Ⅱ

次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

第1節

アンパンマンは戦っていて怖くないのですか、と聞かれることがあります。アンパンマンも怖い時があるんじゃないかと思えます。アンパンマンはヒーローの役をやらなくちゃいけないので、自分から怖いとは言えないんじゃないかな。(A) ヒーローは大変なんですよ。

それから他のキャラクターはいろいろ食べたりするけれど、アンパンマンは泣かないし何も食べない。なぜかと言われてもなんとも言えないですけれどね。それから、ばいきんまんやドキンちゃんは、いつも自慢ばかりしていますが、アンパンマンは「ぼくはすごいんだ」とか「ぼくはエライ」とか自慢しない。① 慎ましいですよ。

正義は勝ったと言っていばってるやつは嘘くさいです。

正義を行う人は非常に強い人かというところ、そうではないんですよ。我々と同じ弱い人なんです。でも、もし今、すぐそこで人が死のうとしているのを見かけたら、助けるためについ飛び込んでしまう。ちつとも強くはない普通の人であっても、その時にはやむにやまれぬという気持ちになる。そういうものだと思います。

火事で子どもが焼け死にそうになっているのを見れば、その子のお母さんは周りの人が止めても聞かずに飛び込んでいきますね。お母さんは必ずしも強い人ではなく、弱いお母さんだつて子どもを助けなければいけない時にはそうなる。代わりに自分が死んじゃうかもしれないけどやる。

「アンパンマンのマーチ」の中に、

愛と勇気だけが友達さ

という歌詞があります。それでアンパンマンには他にも友達はあるだろうと② コウギがきたことがあるんだけど。これは、戦う時は友達をまきこんじゃいけない、戦う時は自分一人だと思わなくちゃいけないんだということなんです。お前も一緒に行けと道連れをつくるのは良くないんですね。無理矢理ついてくるなら仕方ないけどね。

横断歩道もみんなだわれば怖くない、悪いことをする時にも群衆でやれば怖くないというのがあるけど、責任は自分で負うという覚悟が

必要なんだということなんです。

第2節

アンパンマンは時々、自分の悪口を言う相手のことを助けることがあります。アンパンマンはヒーローだから、それをねたんで悪口を言うのがあるんだね。けれど、彼等が困っている時にはアンパンマンは助けます。「悪口言ったばかりを助けてくれるの？」と聞かれても「気にしないで。誰にだつて失敗はあるんだから」と言う。

それはアンパンマンの愛が大きいから言えることなんだね。そういう大きな愛は親子とか兄弟の中にもあると思いますよ。それから、何かを決断する時、何かをやるうとする時には必ず勇気が必要です。スポーツでも仕事でもみんな必要。おびえていると何もできません。

(中略)

線路に落ちた人を助けようとする、助けた人は死んじゃうかもしれない。川でおぼれている子どもを助けようすると、助けた人が死んじゃうということも非常に多い。事実、先生が子どもを助けるために川に飛び込んで子どもは助かったのに先生が死んでしまったという話もありますね。それでも飛び込むんです。

愛には、いさましさも含まれていて、勇気には、やさしさが含まれている。死んでしまったのは、正しいことをしたからです。もし知らん顔をしていれば先生は死ななかつた。(B) そうやって自分が傷ついてもやるという気持ちが必要で、正義は行えないのです。

アンパンマンは、自分の顔を子どもに食べさせるのだから、ある面では自己犠牲です。正義を行う場合には、本人も傷つくということがある。(C) テイド覚悟しないとできません。

第3節

普通の人でもヒーローになることはできません。誰でもなれると思いますよ。

でもそれは、追いつめられないと分らない。自分がやむにやまれぬ立場にたつた時でないとなれません。

でも、ヒーローになんてならない方がいいけれどね。寂しいし、あんまりいいもんじゃない。誰かに感謝されたりもしないし。

ぼくが三越で働いていた時、みんな用事がなくても残業をしていたんですよ。当時、残業をすると手当てがついて夜食も出ました。だから無理にでも残業するんですね。ぼくは定時にさつと帰る。そうすると周りに悪く言われるんですね。みんなと一緒に居残りしなかったから。

本当は定時に仕事を終わらせるのが正しいんです。だからやって無理矢理残業するのは良くない。でも残業しないと褒められるかというと、なかなか立派だとは誰も言わないで悪口を言われる。いじめっ子をかばっても、あの野郎ひとりだけいいことやりがつて悪口言われるのと同じですね。

社会でも同じことはあります。会社の全体で偽装をしている時に、それを摘発するとします。それは正しいことなのです。でも摘発した人はどうなるかというと、みんなにはめられるのではなく会社から④左遷されたり、取引先から「あいつは余計なことを言うから危ない」と疎外されたり、あいつが言ったから会社がつぶれたと言われたりして、そうほめられやしない。本当に正しいことをしても、余計なことをされたと逆にやられてしまうことはよくあります。

だから、みんな傷つきたくないから正義なんてやらない。長いものには巻かれると巻かれてしまうわけ。部長が言うことなら、悪いなと思つても仕方なくやってしまう。良心はやや痛むでしょうけれどもね。それで責任は取らされる。

(C) でも、それではいけないのですね。傷ついてもやらなくちゃいけない。そうしないと世の中はどんどん悪くなってしまうんですね。
⑤毅然として自分が傷つくことを恐れずやらなくちゃいけない。

【一】傍線部①～⑤の漢字はひらがなに、カタカナは漢字に直して書きなさい。(二点×五＝十点)

【二】二重傍線部(A)「ヒーローは大変なんですよ」について、筆者は「ヒーロー(＝正義を行うために戦う人)」がどのような点で大変だと考えているか。第1節の文章の中から三つ挙げなさい。(四点×三＝十二点)

【三】二重傍線部(B)「そうやって自分が傷ついてもやるという気持ちが必要、正義は行えないのです」について、筆者はどのような具体例を挙げて説明しているか。第2節の文章中の語句を用いて説明しなさい。(八点)

【四】二重傍線部(C)「でも、それではいけないのですね」について、筆者は、何がどのようにいけなくて、どうすべきだと考えているか。第3節の文章中の語句を用いて説明しなさい。(八点)

【五】本文を踏まえ、「正義」について、あなたの考えを二〇〇字以内で書きなさい。(二十点)

問題Ⅰ

【一】	①
I	
II	②
III	③
IV	④
V	⑤
10点	10点

【二】	内す共 容る通
12点	

【三】	内みB 容のの
10点	

【四】				
10点				

問題Ⅱ

【一】	①
三	
二	
一	
②	
③	
④	
⑤	
10点	

【二】	
8点	

【三】	
8点	

氏名	国語	二〇二三年度 郡山女子大学・郡山女子大学短期大学部 一般入学者選抜Ⅲ期 個別学力試験
氏名		
志愿番号		
得点		

〔五〕											

20点

氏名	国 語	二〇二三年度 郡山女子大学・郡山女子大学短期大学部 一般入学者選抜Ⅲ期 個別学力試験
志願番号		

氏名		国語	
		二〇二三年度 郡山女子大学・郡山女子大学短期大学部 一般入学者選抜Ⅲ期 個別学力試験	
志願番号			
得点			

問題Ⅰ

【二】	①	はば	10点
I	イ	断定	
II	エ	激励	
III	ウ	志	
IV	ア	おちい	
V	オ		

【三】

共通の内容	（例）人生には固有の「生きる意味」があるので、それを無視して、点数で一律に扱うべきではないということ。	12点
Bの内容	（例）生きることの尊厳が感じられない社会への道は、人が固有の「生きる意味」を持つ存在であることを無視した一律に扱う言葉の繰り返しから生まれているのではないかということ。	

【四】

例	残	さ	れた	二年	三年	とい	う	時	間	を	ど	の
よ	う	に	生	き	か	が	問	題	と	な	る	の
れ	は	あ	な	た	の	意	味	づ	け	ら	に	よ
て	全	く	違	つ	る	の	だ	。	。	。	。	。

採点のポイントは二枚目参照。

問題Ⅱ

【二】	①	つつ	抗議	③	程度	④	させん	⑤	きぜん	10点
【三】	一	（例）①怖い時があつても自分から怖いと言えない。②自慢しない。慎ましい。	二	③戦う時は友達を巻き込まない。④責任は自分で負うという覚悟を持つ。	三	の①から④の解答グループの中から3つ選ぶ。	（例）自分が死んでしまうかもしれないのに、線路に落ちた人を助けようとしたり、先生が川でおぼれた子どもを助けようと川に飛び込んだりすること。	（例）みんなは傷つきたくないから正義はやらないが、それでは世の中はどんどん悪くなってしまうので、自分が傷つくことを恐れずに正しいことをやらなければならない。	8点	

【五】												

採点のポイント

- ・「正義」に合った内容か
- ・本文の内容が踏まえているか
- ・文体と敬体が混在しているか
- ・話し言葉になつていないか
- ・誤字／脱字は適切か。

(一五〇〜二〇〇字)

問題 I (一六) の採点のポイント

- ・「生きている意味」に合った内容か
- ・前文一行の内容を受けていないか
- ・常体と敬体が混在していないか
- ・話し言葉になつていないか
- ・「なので」(始まり等)
- ・誤字／脱字は適切か。(四〇〜七十二字)

氏名		
	国語	二〇二三年度 郡山女子大学・郡山女子大学短期大学部 一般入学者選抜Ⅲ期 個別学力試験
		志願番号

20点